

令和7年6月27日・7月4日
横浜市教育委員会

学校運営協議会の可能性

子どもの学びと学校運営から考える

竹原和泉

NP0法人まちと学校のみらい代表理事
文部科学省総合教育政策局CSマイスター





Why

なぜ学校と地域が連携協働するのか？

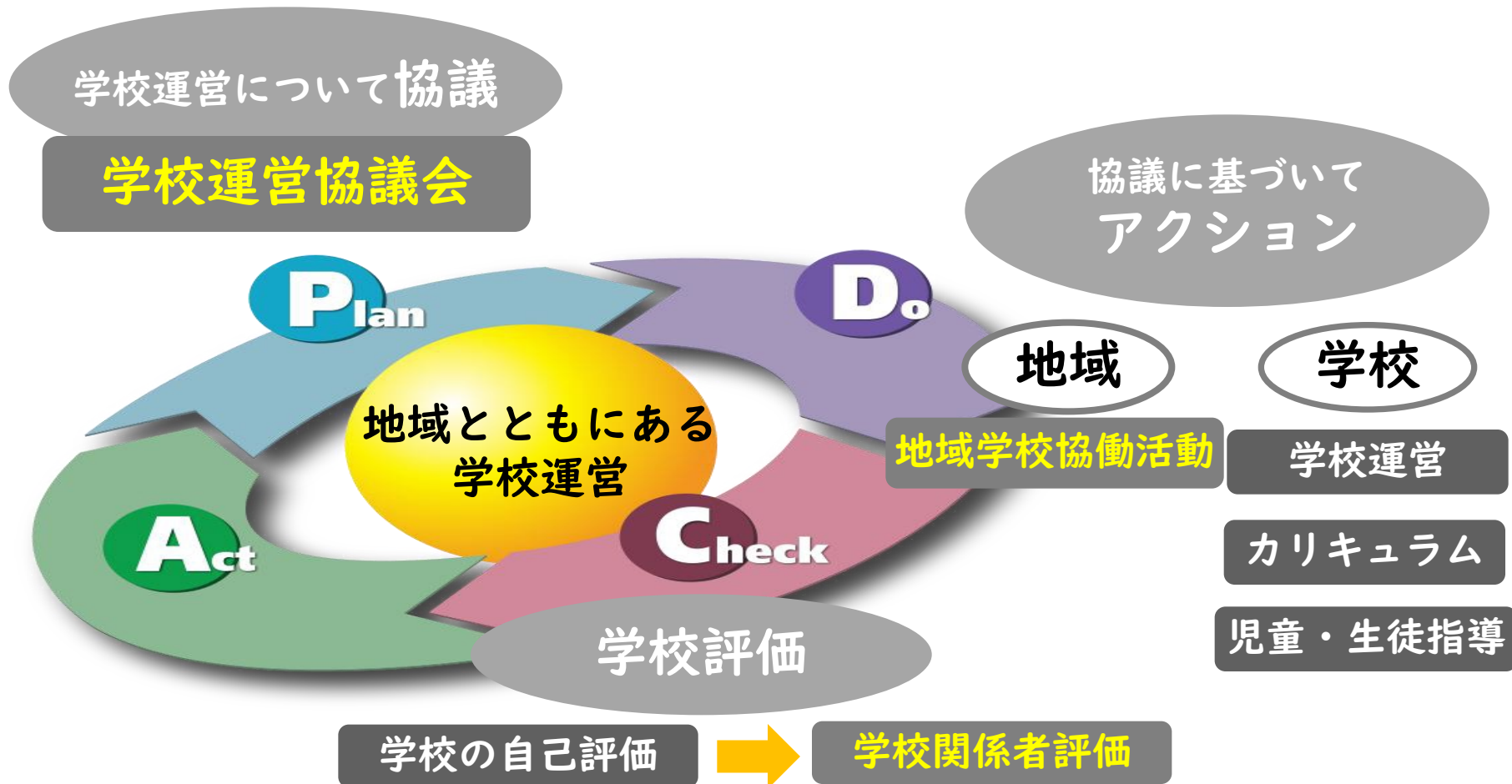
What

多彩な活動

How

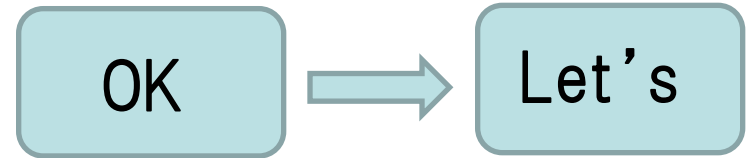
どのような仕組みですすめるのか

地域とともにある学校運営



学校運営協議会

- 学校運営に関する基本的な方針の承認をする。



- 運営に関して意見を述べることができる。

- 教職員の採用・任用に関して意見を述べることができる。

最大の応援団
辛口の友人

学校運営協議会で学校はもっと忙しくなる？



NO !

- ・ 学校の役割が明確になります
- ・ みんなで担うことができます
- ・ なかなかできなかった「スクラップ」ができます
- ・ 後ろ盾ができ、クレームが減ります

学校関係者評価

□ 学校教育法施行規則(第六十六条～六十八条)

	実施	公表	設置者への報告
①自己評価	義務	義務	義務
②学校関係者評価	努力義務	努力義務	(実施した場合は) 義務
③第三者評価	義務づけなし	義務づけなし	義務づけなし

■学校関係者評価は評価する、されるの関係ではなく、子どもたちや地域の
ことについて、それぞれが「当事者意識」もつことが重要

■基本は自己評価

自己評価

校長のリーダーシップの下、
全教職員が行う
生徒・保護者アンケートを
参考にする

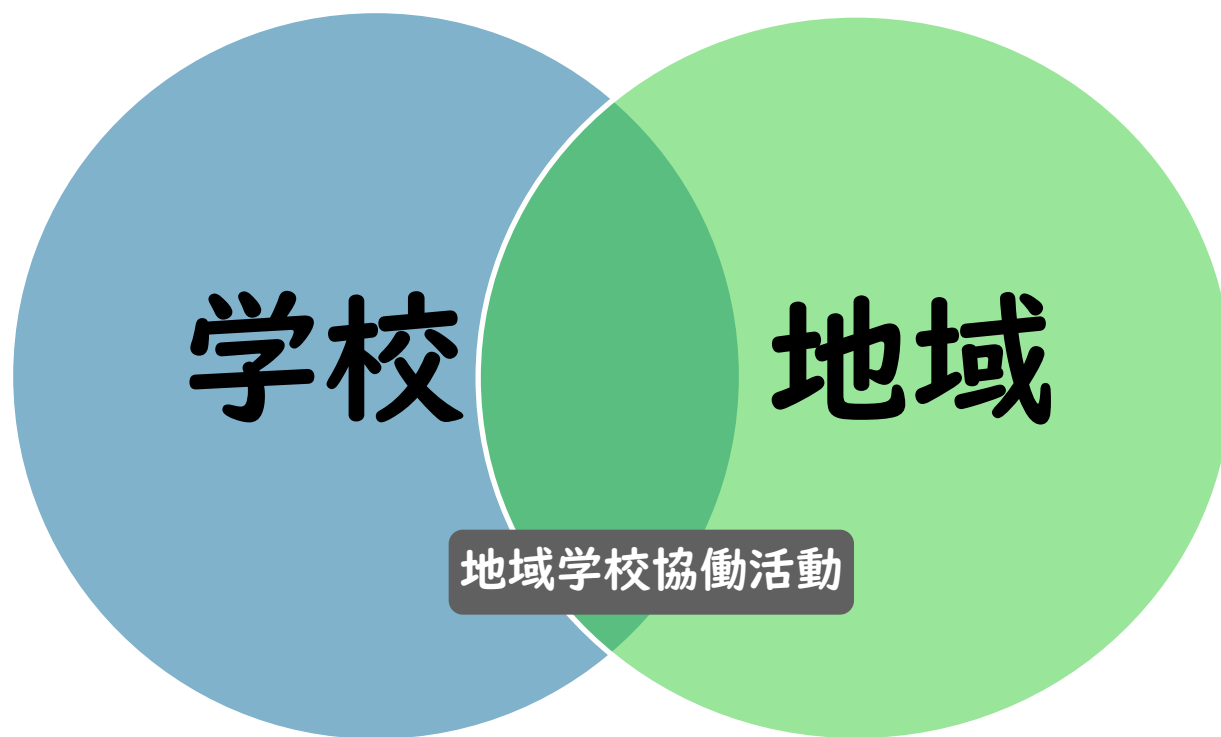
学校関係者評価

学校運営協議会が
学校の教育活動の観察や
意見交換等を通じ
自己評価の結果について評価

第三者評価

外部の専門家が
自己評価や学校
関係者評価をふまえ
専門的視点から実施

学校と地域の協働



ヨコハマ豆知識 —まぎらわしい組織・役割の整理—

●学校家庭地域連携事業（学家地連）

中学校区単位で、児童生徒の健全育成を目的にしている。

●まちとともに歩む学校づくり懇話会（まち懇）

ひらかれた学校づくりをすすめるため地域と学校が意見交換を行う場

☆学校支援地域本部 ⇒ 地域学校協働本部

学校の教育活動を支援し、地域コーディネーターがつなぎ手となる

☆コミュニティスクール（学校運営協議会設置の学校）

保護者地域が一定の法的な権限を持って学校運営に参画する。

☆学校評議員制度

校長の求めに応じて地域の人が意見を述べることができる。

● 横浜市独自の事業

☆ 全国で展開されている仕組み

第2ステージ・2つのポイント

1 学校運営について熟議し・共に責任を持ち
それぞれの立場で動く

2 「社会に開かれた教育課程」

実現のために地域学校協働活動につなげる

① 学校運営

「誰も取り残さない」 No one behind と言いながら
「すべての生徒が取り残される」 Everyone behind
ことになっていないか？

学校も地域も経験したことがない課題に直面
している中、歩みを止めず・・・
みんなで最善策を考えていけるかどうか
問われている

みんなで熟議し、最善策を考えた事例

熟議の
ススめ

- 修学旅行をどうする？
- 防災学習を授業で取り入れるには？
- 不登校が増えている・・・



子どもを主語に熟議をしよう！



誰もが自分ごとになり
一体感が生まれ
次の一歩につながった

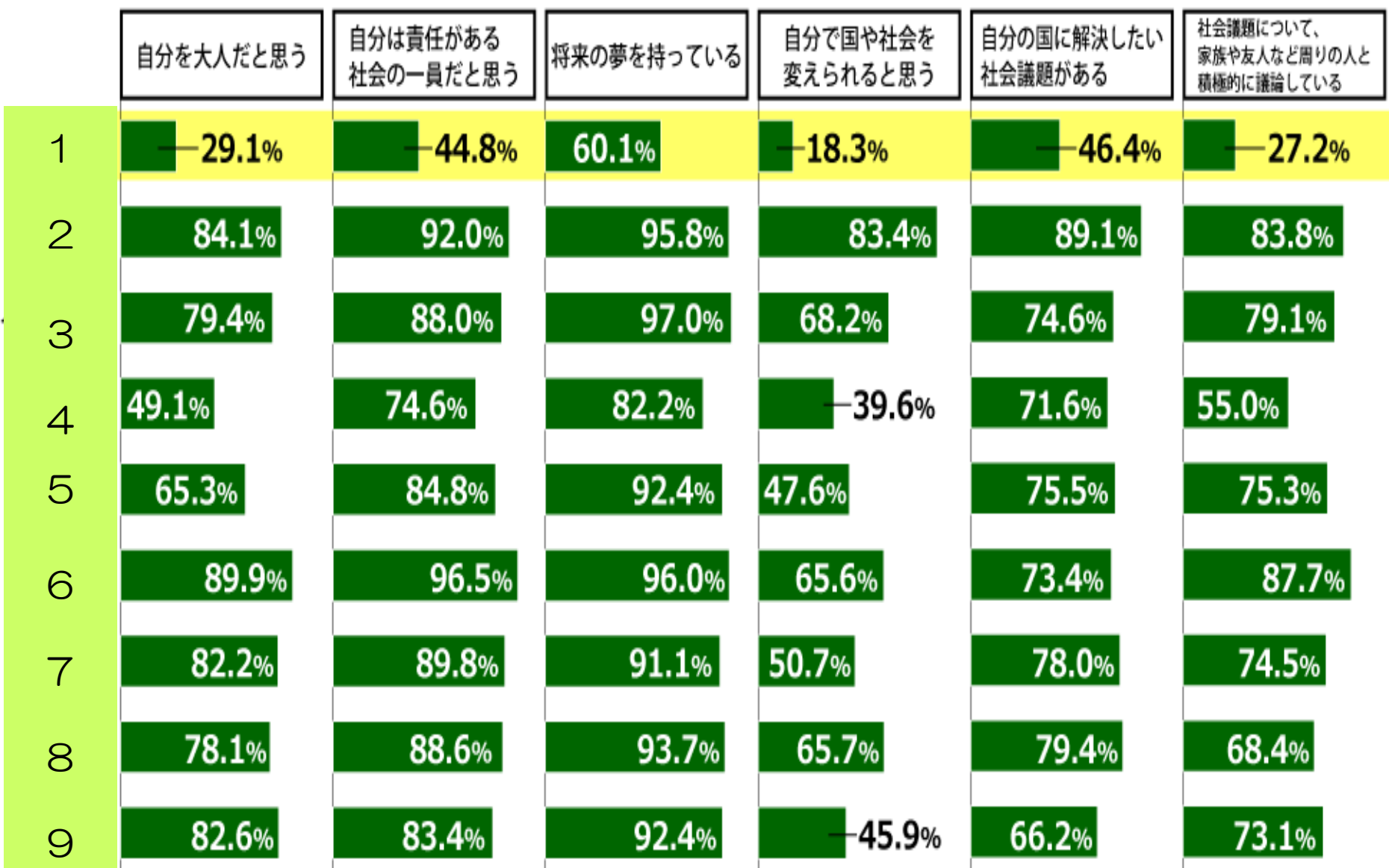


② 子どもの学び

“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”
という目標を学校と社会が共有し連携・協働しながら
新しい時代に求められる資質・能力を子供たちに育む
「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、
学習指導要領等が学校、家庭、地域の関係者が
幅広く共有し活用できる「学びの地図」としての役割
を果たす。

小学校学習指導要領 総則編 （平成29 年7 月）

日本財団「18歳意識調査」第20回 テーマ：「国や社会に対する意識」（9カ国調査）
2019年11月30日



学力の3要素

知識・技能＝見える学力

思考力・判断力・表現力等
＝見えにくい学力

学びに向かう力・人間性等
＝見えない学力

そのために、地域だからこそできること

いろいろな経験、さまざまな人との出会い
安心して失敗し、そこから学べる

そのためには

大人が用意しすぎず、先回りせず
本物と出会えるよう

子どもの本気を

どう高められるかが問われている

体験活動の重要性

経済的理由・コロナ禍で体験活動が減っている！
幼児期からの「体験格差」が将来に影響

体験と知識が結びつくことで、
学びが確かなものになる

地域の現状を把握する



一年間の学びと体験を可視化する

神奈川県 まなづる小学校

まなづる小学校が地域とともに協働している体験や学び

まなづる小学校が地域とともに協働して												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
学年	始業式 入学式 避難訓練 PTA総会	引き渡し訓練 修学旅行	学校公開 宿泊学習 プール開き 音楽集会	学級懇談会 岩海岸 教育相談 終業式	始業式	避難訓練	運動会 中学校発表会 お祭り	学校公開 お弁当の日 教育相談 終業式	始業式 席書会 就学児保護者 席書会	学校公開 PTA総会 送る会	学級懇談 卒業式 修了式	
1年	避難訓練 お祭り	引き渡し訓練 お祭り	学校公開 宿泊学習 プール開き 音楽集会	学級懇談会 岩海岸 教育相談 終業式	始業式	避難訓練	運動会 中学校発表会 お祭り	学校公開 お弁当の日 教育相談 終業式	始業式 席書会 就学児保護者 席書会	学校公開 PTA総会 送る会	学級懇談 卒業式 修了式	
2年												
3年												
4年												
5年												
6年												
地域行事	春の交通安全運動	ビーチクリーンアップ	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール	町民ソフトバレーボール

月 × 学年

義務教育学校における 生活科・総合的な学びの時間

高知県 土佐山学舎

ひとりひとりの学びのプロセス
年度 × 学年

令和6年度 年度別単元一覧表 土佐山学舎				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
学年	28年度	29年度	30年度	31年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1年 34時間	【土佐山の自然に親しもう】 (25時間) 【もうすぐ2年生】 (9時間)	【土佐山の自然に親しもう】 (25時間) 【もうすぐ2年生】 (9時間)	【土佐山の自然に親しもう】 (25時間) 【もうすぐ2年生】 (9時間)	【土佐山の自然に親しもう】 (25時間) 【もうすぐ2年生】 (9時間)	【土佐山の自然に親しもう】 (25時間) 【もうすぐ2年生】 (9時間)	【土佐山の自然に親しもう】 (25時間) 【もうすぐ2年生】 (9時間)	【土佐山の自然に親しもう】 (25時間) 【もうすぐ2年生】 (9時間)
2年 35時間	【土佐山のふもに会ってみよう】 (23時間) 【あしたへジャンプ】 (12時間)	【土佐山のふもに会ってみよう】 ～ふもに教えてもらいたい！～ (23時間) 【あしたへジャンプ】 (12時間)	【土佐山のふもに会ってみよう】 ～ふもに教えてもらいたい！～ (23時間) 【あしたへジャンプ】 (12時間)	【土佐山のふもに会ってみよう】 ～ふもに教えてもらいたい！～ (23時間) 【あしたへジャンプ】 (12時間)	【土佐山のふもに会ってみよう】 ～ふもに教えてもらいたい！～ (23時間) 【あしたへジャンプ】 (12時間)	【土佐山のふもに会ってみよう】 ～ふもに教えてもらいたい！～ (23時間) 【あしたへジャンプ】 (12時間)	【土佐山のふもに会ってみよう】 ～ふもに教えてもらいたい！～ (23時間) 【あしたへジャンプ】 (12時間)
3年 70時間	【土佐山を探検しよう】 (20時間) 【出会いを通して自分の考えを広げよう】 (15時間) ※平成29年度～ (70時間)	【土佐山を探検しよう】 ～出会いを通して自分の考えを広げよう～ (70時間) ※平成29年度～ (70時間)	【土佐山を探検しよう】 ～出会いを通して自分の考えを広げよう～ (70時間) ※平成29年度～ (70時間)	【土佐山を探検しよう】 ～出会いを通して自分の考えを広げよう～ (70時間) ※平成29年度～ (70時間)	【土佐山を探検しよう】 ～出会いを通して自分の考えを広げよう～ (70時間) ※平成29年度～ (70時間)	【土佐山を探検しよう】 ～出会いを通して自分の考えを広げよう～ (70時間) ※平成29年度～ (70時間)	【土佐山を探検しよう】 ～出会いを通して自分の考えを広げよう～ (70時間) ※平成29年度～ (70時間)
4年 70時間	【土佐山の文化を知ろう】 (15時間) 【自分の成長を振り返り、お世話になった方に感謝しよう】 (20時間) ※35時間	【土佐山に伝わる伝説や行事を知ろう】 ～紹介しよう土佐山のこと自分のこと～ (70時間) ※平成29年度～ (70時間)	【ふるさと土佐山の川を守ろう】 ～大切な清流を守っていくための活動を考えて実践しよう～ (70時間)	【ふるさと土佐山の川を守ろう】 ～大切な清流を守り、未来につなげる実践をしよう～ (70時間)	【ふるさと土佐山の川を守ろう】 ～大切な清流を守り、未来につなげる実践をしよう～ (70時間)	【未来まで残そう土佐山の自然】 ～土佐山の自然を守るために、自分たちができる一歩を踏み出そう～ (70時間)	【発信しよう！土佐山の魅力を伝えよう】 ～自分たちの商品をアレンジしよう～ (70時間)
5年 70時間	【土佐山のよさを見つめなおそう「土佐山の恵み」】 (40時間) 【自分を成長させよう】 (30時間)	【土佐山を見つめる】 (土佐山の恵み) ～米作りから見ると土佐山～ (70時間)	【お米から学ぼう！土佐山のこと】 ～米作りを通して学んだ土佐山地域のお米の魅力を伝えよう～ (70時間)	【つなごう！土佐山の魅力】 ～山の恵み再発見～ (70時間)	【つなごう！土佐山の魅力】 ～山の恵み再発見～ (70時間)	【つなごう！土佐山の魅力】 ～山の恵み再発見～ (70時間)	【つなごう！土佐山の魅力】 ～山の恵み再発見～ (70時間)
6年 70時間	【土佐山のよさを見つめなおそう「土佐山の歴史」】 (45時間) 【将来の自分について考えてみよう】 (25時間)	【土佐山を見つめる】 (土佐山の歴史) ～探検しよう！土佐山の未来～ (70時間)	【森から学ぼう！土佐山のこと】 ～土佐山地域に生きる人々の知恵を伝えよう～ (70時間)	【ようこそ！土佐山へ】 ～私たちの自慢の土佐山～ (70時間)	【広げよう！土佐山の魅力】 ～私たちの自慢の土佐山～ (70時間)	【深めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の恵みの力～ (70時間)	【深めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の恵みの力～ (70時間)
7年 50時間	【土佐山のよさを見つめなおそう「土佐のくらし」】 (35時間) 【自分の進路を見つめてみよう】 (15時間)	【土佐山を見つめる】 (土佐山の暮らし) ～豊かな暮らしをのぞいて～ (50時間)	【交流から学ぼう！土佐山のこと】 ～土佐山地域と土佐山学舎の交流の輪を広げよう～ (50時間)	【森の魅力！発信！】 ～木のもつ魅力を追究して、広げよう～ (50時間)	【ようこそ！土佐山へ】 ～伝えよう！私たちの自慢の土佐山～ (50時間)	【極めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の魅力を最大限に生かした商品で祭りを盛り上げよう～ (50時間)	【極めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の魅力を最大限に生かした商品で祭りを盛り上げよう～ (50時間)
8年 50時間	【土佐山のよさを見つめなおそう「土佐のくらし」】 (35時間) 【自分の進路を見つめてみよう】 (15時間)	【土佐山を見つめる】 (土佐山の暮らし) ～豊かな暮らしをのぞいて～ (50時間)	【交流から学ぼう！土佐山のこと】 ～土佐山地域と土佐山学舎の交流の輪を広げよう～ (50時間)	【森の魅力！発信！】 ～木のもつ魅力を追究して、広げよう～ (50時間)	【ようこそ！土佐山へ】 ～伝えよう！私たちの自慢の土佐山～ (50時間)	【極めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の魅力を最大限に生かした商品で祭りを盛り上げよう～ (50時間)	【極めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の魅力を最大限に生かした商品で祭りを盛り上げよう～ (50時間)
9年 50時間	【土佐山のよさを見つめなおそう「土佐のくらし」】 (35時間) 【自分の進路を見つめてみよう】 (15時間)	【土佐山を見つめる】 (土佐山の暮らし) ～豊かな暮らしをのぞいて～ (50時間)	【交流から学ぼう！土佐山のこと】 ～土佐山地域と土佐山学舎の交流の輪を広げよう～ (50時間)	【森の魅力！発信！】 ～木のもつ魅力を追究して、広げよう～ (50時間)	【ようこそ！土佐山へ】 ～伝えよう！私たちの自慢の土佐山～ (50時間)	【極めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の魅力を最大限に生かした商品で祭りを盛り上げよう～ (50時間)	【極めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の魅力を最大限に生かした商品で祭りを盛り上げよう～ (50時間)
10年 50時間	【土佐山のよさを見つめなおそう「土佐のくらし」】 (35時間) 【自分の進路を見つめてみよう】 (15時間)	【土佐山を見つめる】 (土佐山の暮らし) ～豊かな暮らしをのぞいて～ (50時間)	【交流から学ぼう！土佐山のこと】 ～土佐山地域と土佐山学舎の交流の輪を広げよう～ (50時間)	【森の魅力！発信！】 ～木のもつ魅力を追究して、広げよう～ (50時間)	【ようこそ！土佐山へ】 ～伝えよう！私たちの自慢の土佐山～ (50時間)	【極めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の魅力を最大限に生かした商品で祭りを盛り上げよう～ (50時間)	【極めよう！土佐山の魅力】 ～土佐山の魅力を最大限に生かした商品で祭りを盛り上げよう～ (50時間)

ひとりひとりの学びのプロセス

年度 × 学年

土佐山学

土佐山学

地域と学校でカリキュラムを見直した

岩手県 大槌学園

9年間の子どもの学びを考えよう！

大槌学園

地域と連携・協働した9年間の学び

メンバー ()

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事	入学式 体育祭 運動会	足 中校体(地)	中校体(東)	夏季休業	新人戦 総練習外	学園祭 芸術会	冬季休業	卒業式	卒業式	卒業式	卒業式	卒業式
小1												
小2												
小3												
小4												
小5												
小6												
中1												
中2												
中3												
地域行事	バザー	七夕祭り	盆踊大会	防災訓練	HUG学習	本学習	餅つき大会	マラソン大会				

©NPO 法人まちと学校のみらい

カリキュラム表を見て気づいたこと

中学校
にがた
がある
整理
している

小中合同
行事
知二重
延和行是名

3月
わか
大変!

地理的
なかが
少ない?

わか
3月入試
卒業式
あや カブ7

小種類
が多く単発
的

これからも大切にしたい学び

フィッシャー
ーナ
藻場再
広めに

海の学習
もう少し体
験を自由
にたり

郷土
芸能

海水浴

三種の美
能も体験
している
古里だけ!!

課題

小里科
自然に
される

ポテトの
高齢化

先生の異動
引継ぎ大変

体験活動
2月に集中!!

昨年
7月
7月

こんな宝もあるのでは? こんなこともやってみよう!

史跡めぐり
がある

写真会
かみ
(海)

遠足は
鯨山登山

林業

釣り

新潟県 上越市春日小学校 視覚的カリキュラム

視覚的カリキュラム表

春日小学校では、生活科・総合的な学習の時間と他教科・領域との関連を図り、双方の指導の効果を高めるために「視覚的カリキュラム表」を活用しています。

「視覚的カリキュラム表」は、4月、8月、2月の3回にわたって検討し、子どもの関心や課題意識に合わせてその都度修正していきます。このカリキュラムの検討会には、学校運営協議会の方々にも参加していただき、具体的な実践上のアドバイスをいただいています。



対象学校の校長は、当該対象学校の運営に関して、**教育課程の編成**その他教育委員会規則で定める事項について基本的な方針を作成し、当該対象学校の**学校運営協議会の承認**を得なければならない。

地教行法第47の5

これからの学校運営協議会

令和8年4月より

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

地教行法第47の5

校長は教育課程の編成

業務量管理・健康確保措置の実施

その他教育委員会規則に定める事項

について、学校運営協議会の承認を得なければならない。

一体的推進の成果

学校運営

- 学校運営に多彩な人が参画し責任を持つことができる
- 問題が起こった時、タイムリーに対処できる
- か×ではない難しい判断の時、後ろ盾になる
- 個別最適な学校運営ができ、継続性が高まる

教育内容

- 地域ならではのリアルな学びが広がる
- 「社会に開かれた教育課程」の実現につながる
- 体験と知識がつながり、学びが深まる

学校という場を核に「まちづくり」

- いざ！という時頼りになる信頼関係ができる
- 共通の目標・テーマを軸に組織・人がつながる

漢方薬

糠 床

■ 自己紹介 所属・名前

子ども時代で忘れられないこと

■ グループワーク

- ・ 「地域と連携・協働した9年間の学び」を可視化する
- ・ 「質問」があれば短冊に書く

■ 全体共有